

人のうごき

平成19年6月届出分を掲載(希望者のみ)

おたんじょう

高橋 昇鷹しょうようくん (勝馬・愛) 南5の1
笠井 皓太こうたくん (彰紀・絵理子) 北5の1

ごけっこん

高橋 司しさん 逢坂 篤子あつこさん 寿町
芳賀 義広よしひろさん 天谷 朋恵ともえさん 南2の5

おくやみ

洪谷 照男てるおさん 69歳 浜町2
有澤 喜一きいちさん 96歳 北4の4
上田 榮子えいこさん 78歳 幸町
川村 菊枝きくえさん 90歳 栄町
重山 ヤエやえさん 89歳 緑町



羽幌神社例大祭 (写真: 広報担当)

今月の表紙

もうすぐ夏休みですね。子ども達にとつては「待ちきれない」といったところでしょう。みなさんは夏休みと言えば何を連想するでしょうか? いろいろと思い浮かびますが「ラジオ体操」もそのひとつではないでしょうか。

ラジオ体操と聞くと、朝早いイメージがあつて敬遠される方も少ないと思います。私も朝はギリギリまで寝ていたいタイプなのですが、晴れた日の朝などは気持ちが良い、息子と行くラジオ体操は意外と楽しみだつたりします。みなさんご存じのとおり、ラジオ体操には第1と第2があります。それぞれどのようなポイントがあるのかはあまり知られていないようです。第1体操は老若男女を問わず誰にでもできるというのに、第2体操は第1よりも少し運動量を高めて、体を

編集後記

鍛え筋力を強化することにポイントが置かれています。でも「誰にでも」とは言いますが、指先からつま先まで「伸ばす所は伸ばす、曲げる所は曲げる」とキツツリやると、急激な動作はもろろんありませんが結構大変です。ラジオ体操は、昭和3年に当時の通信省(現在の郵政公社)簡易保険局が制定したもので、約80年の歴史があります。平成11年には国連国際高齢者年だったことにちなんで、「みんなの体操」が制定され、ラジオ体操よりも軽い運動量で、誰もが楽しく体操を行うことができるようにと、ゆつたりとした動きの体操として作られています。羽幌でも毎年恒例の体育指導委員のみなさんによる「町民ラジオ体操」が開催されます。さあ、ラジオ体操カードにスタンプ押ししてもらわなきゃ!(一)

人口と世帯数(6月末)

人口	8,684人	(-12)
男	4,113人	(-4)
女	4,571人	(-8)
世帯数	3,986世帯	(+2)

()は前月比

